

鴨居中だより

横須賀市立鴨居中学校校長 山田伊久男

保護者の方と一緒に読みましょう

平成30年(2018年)8月27日 NO.5

8月17日に「35度以上の猛暑日の地点がないのは7月8日以来40日ぶりのこと」と報じられました。文科省が都道府県の教育委員会などに、必要に応じて夏休みの延長や臨時休業日の設定を検討するように通知を出すなど、今年は我々が経験したことのない暑さでした。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。くれぐれもご自愛ください。また、改めて、よろしくお願いします。

この暑さの中ですが、生徒たちは部活動や学習会や体育祭準備など、元気な顔を見せていました。

部活動

★**県大会出場!** みなさま、応援やご協力をありがとうございました!

・卓球部・陸上競技部・水泳部・バドミントン部・ソフトテニス部男女・吹奏楽部

が、団体や個人で県大会に出場しました。今回初めて県大会に出たという人もいれば、連続して出場した人もいます。それぞれの試合にかける思いや、ドラマがあったと聞いています。また、県大会ではありませんが、市の強化選手などに選ばれた人たちもいました。おめでとうございます!人それぞれ目標がある中で、残念ながら思いをはたせなかった人もいますが、みなさん精一杯取り組めたことと思います。

★**関東大会出場!!** みなさま、応援やご協力をありがとうございました!

・**ソフトテニス部男子**[渡邊 岡ペア]が群馬県で行われた関東大会に出場しました!ソフトテニス部男子は昨年に続き、2年連続関東出場の快挙でした!残念ながら初戦敗退でしたが、福地顧問曰く「台風が近づくコンディションの中、チームワークを発揮してよく戦いました!」とのことでした。



夏の間いくつかの部の応援にいきましたが、印象的だったのは、苦しいときにどうしていたかということです。いらいらしたり、自信をなくしたりして自滅してしまうのか、今できることは何なのかを考えて最後までやりきるのか。後者であってほしい、後者でありたいと思いました。

子どものための音楽会 8月18日(土)横須賀芸術劇場にて



演奏中は撮影等ができません。全てが終わって退場時にパチリ!

教育委員会主催、今年で第31回になります。市内小中学校から、吹奏楽団や合唱団のメンバーを選考し、さらには一般の方も参加して音楽会が開かれました。本校からも吹奏楽団に6人、合唱団に4人が参加しました。すごい迫力と上手な演奏や歌唱でびっくりしました。もっと多くの方にぜひ見ていただきたいと思いました。

リーダースキャンプ 8月10日(金)神明中学校にて

市内の**生徒会役員**が、各中学校の生徒会活動について情報交換や意見交流を行いました。スローガンからも分かるように、どこも、「行事に集中して頑張るけど、行事での成長がその後の日常生活になかなかつながらない」のが悩みのようです。本校からは会長をはじめ8人が熱心に参加して

いました。本校でも、体育祭をきっかけにクラスや各人の日常がレベルアップするのを期待します。



全校講話

7月20日の全校講話では、『わたしのせいじゃない』という本を紹介しました。前半、いじめに関わった子どもたちが「わたしのせいじゃない」と言い訳を続けていきます。後半は一転して、原爆や、環境問題、少年兵士など、現代に起こった様々な負の側面の写真を見せ、自分の言動の責任について考えさせる本でした。暑さ対策のテレビ放送だったのでうまく伝えられないところもあり、少し残念でした。

さて、いろいろな言い訳の中で、生徒たちの印象に残ったのは…

1位 「たたいても、私は平気だった。みんなたたいてたんだもの。私のせいじゃないわ。」

*一番残酷な言葉だと思ったから。*たたいている側は平気でも、たたかれている側は平気ではない。*みんながやっているのだから平気だというのが怖い。自分では何も考えていないし、何も感じていない。

2位 「大勢でたたいた。みんなたたいた。ぼくもたたいた。でも、ほんの少しだけだよ。」

*少しだけだからと言って自分が関係ないような言い方をするのはおかしいから。*自分がひとりぼっちで大勢の人にいじめられるなんてすごく怖いと思った。*ほんの少しだけだから、たくさんたたいた人に比べて自分はいい人だと思っているのが怖い。

3位 「ぼくは恐かった。何もできなかった。見ているだけだった。」

*私もそんなところを見たら、きっと何もできないと思います。*先生に言いたいけど、言ったら自分も同じようなことをやられると思うと、ただ見てるだけで何もできない気持ちがよく分かるから。*助けたいのに助けられない感じがかわいそう。

4位 「自分のせいじゃないか。その子がかわってるんだ。他の子はみんな普通なのに。」

*ひとりひとり個性があって、みんな違うのだから、その人だけを攻めたりたたいたりしてはいけない。*個性を認めないような感じがして、とても悲しいというか不快。*いじめを正当化して被害者が悪いといっているのがとても嫌な気持ちになったから。

5位 「泣いている男の子なんて最低よ。おもしろくない子なのよ。」

*男の子だって泣きたくなったら当然泣きます。それが最低なんてひどい。*それくらい恐くて泣いたんだと思う。

●全体を通しての感想

*学校になかなか来られない子は、学校で嫌なことがあって学校に来るのが難しい子だと思うから、少しでもクラスや学校の雰囲気や学校生活の良さを伝えて、そういう子に優しく接してあげるのが大切だと思った。*これから体育祭などで3年生は引張っていく立場なので、学校全体に目を向けていくべきだと思った。*中身は違うけど、全部が関係ある。ゴミの写真はひとりひとりが少しのゴミならいいやとか考えてやったことで、いじめだって少しだけだから私のせいじゃないとやったことだと思った。*サブタイトルが「責任について」ということを聞いてえっと思ったけど、すごく納得した。

体育祭に向けて

体育祭の取り組みが始まります。暑さ対策で、①応援と長距離走について負担が軽くなるように変更しました。②熱中症計を購入して、生徒の活動中の状況を把握し、適切に対応しています。③プール脇と体育館前にミストシャワーを設置して活用します。今後も色々と検討して取り組みますが、寝不足など、個人で対応すべきところもあります。体育祭の活動中は平常より大変になります。ご家庭での健康観察や、水分や着替えの準備等引き続きよろしくお願ひします。また、気象状況によって、急遽予定とは違う取り組みや発表内容になる可能性もあることをご理解ください。

いじめた子たちがひとりずつ「わたしのせいじゃない」と言い訳を話す。

いじめた子たち

いじめられた子